

令和3年8月26日
国土交通省中部地方整備局

同時発表：静岡県

記者発表資料

令和3年7月梅雨前線に伴う大雨への対応 ～黄瀬川大橋（県道富士清水線）の復旧見通し～

1. 概要

- 静岡県沼津市と清水町を結び、静岡県が管理する「黄瀬川大橋」については、7月の豪雨により橋脚の一部が沈下し、7月3日より通行止めとなっているところです。
- 静岡県知事からの要請を踏まえてTEC-FORCEにて「損傷した既存橋梁の撤去」「応急組立橋の設置」における、施工指導や工程管理など、応急復旧のための技術支援を行ってまいりました。
- このたび、復旧の見通しが立ちましたので公表いたします。

黄瀬川大橋（県道富士清水線）
通行止め解除 令和3年8月31日（火） 13時00分

※詳しい通行形態などは静岡県からの記者発表内容をご確認ください。

2.資料：【別紙1】黄瀬川大橋応急復旧までの道のり

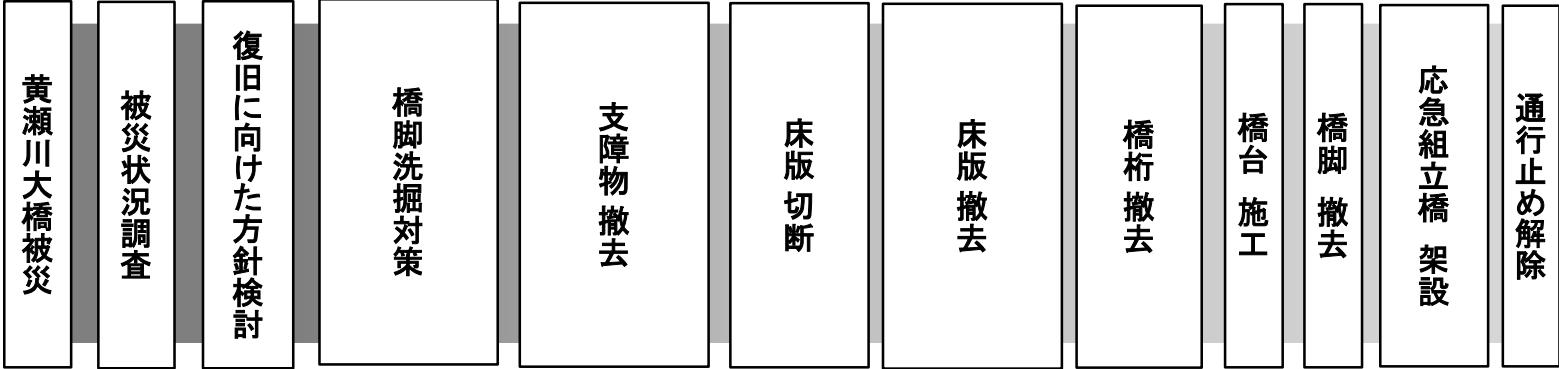
3.配布先：中部地方整備局記者クラブ、静岡県政記者クラブ、沼津記者会、
三島記者クラブ

4.問い合わせ先：国土交通省 中部地方整備局 道路部
道路保全企画官 田中 一能
道路管理課長 浅井 洋二
TEL 052-953-8176

応急復旧までの道のり

静岡県沼津市と清水町を結ぶ県道380号富士清水線 黄瀬川大橋は、令和3年7月梅雨前線に伴う大雨により橋脚の一部が沈下し、7月3日から通行止め。国・県・地元建設業者で連携し、作業の安全確保をしながら、損傷した橋梁の床板及び桁の撤去を行い、既存の構造物を活用した形で応急組立橋を設置することで早期の応急復旧を実施。

7/3



黄瀬川大橋被災状況



復旧に向けた方針検討



橋脚洗掘対策として袋詰め玉石設置



上空に高圧線・限られた施工ヤードに550tクレーン設置



床版の撤去



安全を確保しながら早期に被災した桁を撤去



昼夜問わず橋台を施工



河川の流下阻害となるP4橋脚を撤去



応急組立橋を地組し、26日から架設